65％の日本人旅行者が今夏旅行を計画

トリップアドバイザー 2023年夏の旅行動向調査

旅行プラットフォームを提供するトリップアドバイザーは15日、日本を含む世界５カ国（アメリカ、イギリス、オーストラリア、シンガポール、日本）の旅行者への意識調査と同社サイトの利用状況データをもとに、2023年夏の旅行動向について発表した。調査では、65％の日本人旅行者が今夏の旅行を計画していると回答。観光需要の本格的な回復が見える結果となった。

↓今春（比較参考）

2023年春の人気観光地

	国　内		海　外
1	浦安市（千葉県）	1	ソウル（韓国）
2	大阪市此花区（大阪府）	2	ホノルル（アメリカ）
3	箱根町（神奈川県）	3	バンコク（タイ）
4	札幌市中央区（北海道）	4	パリ（フランス）
5	仙台市（宮城県）	5	シンガポール
6	那覇市（沖縄県）	6	ロンドン（イギリス）
7	港区（東京都）	7	中山区（台湾）
8	恩納村（沖縄県）	8	ローマ（イタリア）
9	京都市下京区（京都府）	9	ハノイ（ベトナム）
10	大阪市中央区（大阪府）	10	ダナン（ベトナム）

2023年春の回復傾向が強い観光地（前年比）

	国　内		海　外
1	横浜市港北区（神奈川県）	1	釜山（韓国）
2	有明（東京都）	2	中正区（台湾）
3	博多駅前（福岡県）	3	ソウル（韓国）
4	名古屋市港区（愛知県）	4	ホイアン（ベトナム）
5	大阪市西区（大阪府）	5	中山区（台湾）
6	泉佐野市（大阪府）	6	ラプラプ（フィリピン）
7	秋田市（秋田県）	7	ケアンズ（オーストラリア）
8	読谷村（沖縄県）	8	シンガポール
9	江東区（東京都）	9	ダナン（ベトナム）
10	横浜市中区（神奈川県）	10	仁川（韓国）

2023年春の旅行状況トレンド：
○**旅行の有無**…今春（23年３月１日～５月31日の期間）、「旅行を計画している」と回答した日本人旅行者の割合は49％で、昨年同時期の38％と比べ上昇傾向。　○**移動距離**…国内旅行が93％、海外旅行が７％。「４～６時間」が42％、「１～３時間」が30％、「11時間以上」が15％。　○**旅行への出費**…22年春の旅行での出費と比べ、23年の春の旅行では出費が「22年よりとても多い」との回答が４％、「22年より少し多い」との回答が30％、「22年と同じ」が56％、「22年より少ない」が10％。　○**インフレや電力などエネルギーコストの高騰による影響**…「旅行計画への変更はない」との回答はそれぞれ41％（インフレ）と43％（エネルギーコスト高騰）。インフレによる影響で「旅行の回数を減らす・または期間を短くする」との回答が20％、「近場の旅行にする」が25％。エネルギーコスト高騰の影響で「旅行の回数を減らす・または期間を短くする」との回答が17％、「近場の旅行にする」が27％。
○**旅行時期**…３月18、11、25日が人気の傾向、日本発の旅行では５月３日も多く、日本人旅行者がすでにゴールデンウィークの旅行計画を始めていることが伺える。

2023年春 海外からの旅行者に人気の観光地と回復傾向が強い観光地（国内）

	人気観光地		回復傾向が強い観光地（前年比）
1	新宿区（東京都）	1	名古屋市中村区（愛知県）
2	中央区（東京都）	2	富士吉田市（山梨県）
3	港区（東京都）	3	福岡市博多区（福岡県）
4	大阪市中央区（大阪府）	4	代々木（東京都）
5	渋谷区（東京都）	5	名古屋市中区（愛知県）
6	京都市下京区（京都府）	6	難波（大阪府）
7	箱根町（神奈川県）	7	銀座（東京都）
8	台東区（東京都）	8	中央区（東京都）
9	千代田区（東京都）	9	京都市左京区（京都府）
10	京都市中京区（京都府）	10	品川区（東京都）

世界の旅行者の動向：
○**訪日旅行への意欲**…今春の旅行について、海外の旅行者による訪日旅行に関する検索ボリュームをコロナ前の2019年と比べると42％減となり（22年冬の旅行では64％減）、22年と比べると1337％増と回復傾向は続いている。
○世界の旅行者も66％が今春の旅行を計画しているとの回答で、国内旅行の割合が59％、海外旅行が41％。
○22年春の旅行での出費と比べ、23年の春の旅行では出費が「22年よりとても多い」との回答が14％、「22年より少し多い」との回答が36％、「22年と同じ」が38％、「22年より少ない」が12％。

【今春の調査】
23年１月８～20日にアメリカ、イギリス、オーストラリア、シンガポール、日本の５カ国でオンラインにてＱｕａｌｔｒｉｃｓと共同実施。合計2100人以上が回答。
トリップアドバイザー上で23年３月１日～５月31日の旅行期間を対象とした22年12月１日～23年１月25日の行動データより算出。

↓今夏

2023年夏の人気観光地

	国　内		海　外
1	札幌市中央区（北海道）	1	ホノルル（アメリカ）
2	恩納村（沖縄県）	2	ソウル（韓国）
3	宮古島市（沖縄県）	3	パリ（フランス）
4	横浜市中区（神奈川県）	4	バンコク（タイ）
5	那覇市（沖縄県）	5	シンガポール
6	浦安市（千葉県）	6	ロンドン（イギリス）
7	石垣市（沖縄県）	7	ダナン（ベトナム）
8	港区（東京都）	8	ローマ（イタリア）
9	仙台市（宮城県）	9	ウブド（インドネシア）
10	大阪市此花区（大阪府）	10	アナハイム（アメリカ）

2023年夏の回復傾向が強い観光地（前年比）

	国　内		海　外
1	舞浜（千葉県）	1	ソウル（韓国）
2	かほく市（石川県）	2	中正区（台湾）
3	盛岡市（岩手県）	3	ケデワタン（インドネシア）
4	山口市（山口県）	4	釜山（韓国）
5	博多駅前（福岡県）	5	中山区（台湾）
6	八戸市（青森県）	6	ケアンズ（オーストラリア）
7	那珂市（茨城県）	7	ダナン（ベトナム）
8	帯広市（北海道）	8	レギャン（インドネシア）
9	福井市（福井県）	9	ホイアン（ベトナム）
10	鶴岡市（山形県）	10	ジンバラン（インドネシア）

2023年夏の旅行状況トレンド：
○**旅行の有無**…今夏（23年６月１日～８月31日の期間）、「旅行を計画している」と回答した日本人旅行者の割合は65％で、昨年同時期の24％に比べると大幅に上昇
○**移動距離**…国内旅行が80％、海外旅行が５％、国内旅行と海外旅行の両方が15％
○**旅行への出費**…22年夏の旅行での出費と比べ、23年の夏の旅行では出費が「22年よりとても多い」との回答が11％、「22年より少し多い」との回答が46％、「22年と同じ」が41％、「22年より少ない」が２％
○**旅行時期**…６月30、11日、16日の出発が人気の傾向

2023年夏 海外からの旅行者に人気の観光地と回復傾向が強い観光地（国内）

	人気観光地		回復傾向が強い観光地（前年比）
1	札幌市中央区（北海道）	1	台東区（東京都）
2	新宿区（東京都）	2	箱根町（神奈川県）
3	港区（東京都）	3	港区（東京都）
4	渋谷区（東京都）	4	新宿区（東京都）
5	台東区（東京都）	5	大阪市（大阪府）
6	京都市下京区（京都府）	6	富士河口湖町（山梨県）
7	千代田区（東京都）	7	千代田区（東京都）
8	箱根町（神奈川県）	8	札幌市中央区（北海道）
9	北区（東京都）	9	大田区（東京都）
10	大阪市（大阪府）	10	名古屋市中区（愛知県）

世界の旅行者の動向：
○**訪日旅行への意欲**…今夏の旅行について、世界の旅行者による訪日旅行に関する検索ボリュームは19年同時期比で35％減、22年比1112％増。日本での旅行を計画している日本の旅行者と世界の旅行者の割合は19年同時期とほぼ同等となった。19年：日本の旅行を検索している日本の旅行者は53％、世界の旅行者は47％。22年：日本の旅行を検索している日本の旅行者は91％、世界の旅行者は９％。23年：日本の旅行を検索している日本の旅行者は51％、世界の旅行者は49％
○世界の旅行者も78％が今夏の旅行を計画していると回答し、国内旅行の割合が46％、海外旅行が27％、国内旅行と海外旅行の両方が28％となった。
○22年夏の旅行での出費と比べ、23年の夏の旅行では出費が「22年よりとても多い」との回答が16％、「22年より少し多い」との回答が39％、「22年と同じ」が37％、「22年より少ない」が７％

【今夏の調査】
23年３月17～27日にアメリカ、イギリス、オーストラリア、シンガポール、日本の５カ国でオンラインにてＱｕａｌｔｒｉｃｓと共同実施。合計2400人以上が回答。トリップアドバイザー上で23年５月29日～８月31日の旅行期間を対象とした23年１月10日～４月10日の行動データより算出。ゴールデンウイークに関するデータは19年４月27日～５月６日の旅行期間を対象とした19年１月10日～４月10日の行動データと23年４月29日～５月７日の旅行期間を対象とした23年１月10日～４月10日の行動データを比較

今夏の動向↗

調査の結果、78％の旅行者が今夏（2023年６月１日～８月31日）の旅行を計画していると回答。日本人旅行者においては65％が今夏旅行を計画していると答え、昨年同時期（24％）や23年春（49％）と比べ大幅に上昇している。
トリップアドバイザーのサイト利用状況データによると、23年ゴールデンウイークの国内旅行検索ボリュームはコロナ禍前の2019年と比較し66％減だったが、今夏の旅行については19年比では37％減にまで回復している。
移動距離については、海外旅行、または国内旅行と海外旅行の両方を計画していると回答した日本人旅行者の割合が増加し、少しずつ海外への旅行を検討し始めている様子が分かる結果となった。人気の海外観光地については、ハワイやパリなどアジア以外の観光地が半分を占めている。

調査データ